

パタスモンキーの落ち葉プールでごはんを探せ!

パタスモンキー

Erythrocebus patas Patas monkey
分類: オナガザル科 パタスモンキー属
分布: アフリカの草原、サバンナ

サバンナに暮らし、木にのぼるよりも地上での生活に適したからだをしています。サルのなかまの中ではもっとも走るのがはやく、最高時速は60km/hともいわれています。大きな群れをつくって走る姿から「軍隊サル」ともよばれます。



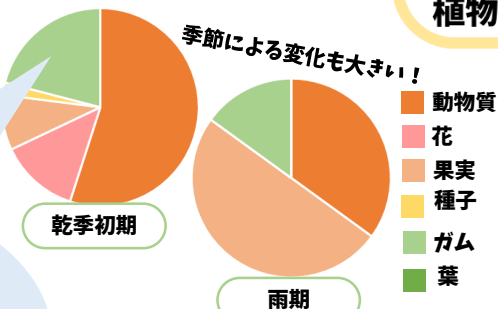
小さなサルは昆虫 大きなサルは葉っぱ?

動物には「体の小さなものほど栄養価の高いもの、体の大きなものほど栄養価の低いものをごはんにする」という原則があります(ジャーマン・ベル原理)。



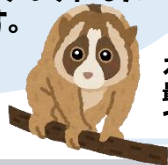
野生のごはんはなんだろう?

ほかのオナガザル科のサルにくらべて、昆虫などの動物質のごはんの割合が多いのがとくちょう。



ガムってなに?

樹皮にできたキズからしみでてくる半透明のもので、野生のパタスモンキーはアカシアのなかまの木からえられるガムをごはんに入っているそうです。



スローリスもガムを食べるサル。最近では、動物園でもごはんにガムをつかうようになってきたんですよ!

体重12kgほどのパタスモンキーは、これにそって考えると木の葉などをたくさん食べているはず...

あれ? でも昆虫やガムを
食べているんでしょう?

どうして?

裏へ
つづく

そのヒミツは…

走るのがはやいから!?

おなじくらいの体の大きさのサルたちが木の葉や果実を食べているのに、パタスモンキーが昆虫やガムをメインのごはんとして利用することができるのは、とっても身体能力がたかいから！

走るのがはやく、さらに省エネな走り方ができるので、サバンナのあちこちにいる昆虫をつかまえるのが得意なんです。

走るのがはやいのは、
敵からにげるため
……だけじゃない！



ごはんは
1日3回で、
大豆や野草も
食べています

ときわ動物園のごはん

根菜と果物を中心にした
パタスモンキーのごはんのポイントは
「トリの手羽先」！
野生では昆虫などからとりいれている
動物性タンパク質を 動物園ではトリ肉で
おぎなっているんです。

手羽先



一日のごはん

バッタやアリを食べています

昆虫のなかでも、バッタやコオロギをよく
食べています。また、すんでいる
場所によっては、アリをたくさん
食べているパタスモンキーも
いるそうです。



パタスモンキーのごはんに突撃したら、
サルごはんを決めるのは、**身体能力!?**
ということがわかりました！

今日のスペシャルごはん

秋といえば落ち葉！

みんなで作った落ち葉プールにごはんをかくして
探すたのしみをプレゼントしました！

